

水稻用殺虫殺菌剤

スラシントレボン[®] 水和剤

粉剤 DL

農林水産省登録 第18170号

使用時期拡大
収獲 **14**
日前まで

農林水産省登録 第18232号



使用時期拡大
収獲 **7**
日前まで



—— さまざまな稲病害虫の同時防除に! ——

病害に!!

いもち病



カメムシ類



ウンカ類



ごま葉枯病

穂枯れ (ごま葉枯病菌)

ツマグロヨコバイ

害虫に!!



水稲用
殺虫殺菌剤

ブラシントレボン[®] 水和剤 粉剤 DL

特長

1

いもち病に対する優れた効果

いもち病に対して鋭い治療効果と予防効果を兼ね備え、処理適期幅の広い薬剤です。

2

主要害虫に対する即効性

ウンカ類、ツマグロヨコバイ、カメムシ類に速効的に効果を発揮します。

3

稲の基幹防除剤として高品質米生産に貢献

いもち病、穂枯れ性病害およびウンカ類・カメムシ類との同時防除が可能であり、出穂期の仕上げ防除剤として高品質米の生産に貢献します。

ブラシントレボン水和剤の適用病害虫と使用方法

農林水産省登録 第18232号 有効成分:エトフェンプロックス…5.0% フェリムゾン…15.0% フサライド…10.0%

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	エトフェンプロックスを含む 農業の総使用回数	フェリムゾンを含む 農業の総使用回数	フサライドを含む 農業の総使用回数
稲	いもち病 ごま葉枯病 穂枯れ(ごま葉枯病菌) ツマグロヨコバイ ウンカ類 カメムシ類	500倍	60~150ℓ /10a	収穫 14日前まで	2回以内	散布	3回以内	2回以内	3回以内

2014年10月末日現在の登録内容(赤字は2014年5月28日適用拡大)

ブラシントレボン粉剤DLの適用病害虫と使用方法

農林水産省登録 第18170号 有効成分:エトフェンプロックス…0.50% フェリムゾン…2.0% フサライド…1.5%

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	エトフェンプロックスを含む 農業の総使用回数	フェリムゾンを含む 農業の総使用回数	フサライドを含む 農業の総使用回数
稲	いもち病 ごま葉枯病 穂枯れ(ごま葉枯病菌) 変色米(カーブリア菌) ツマグロヨコバイ ウンカ類	3~4kg /10a	収穫 7日前まで	2回以内	散布	3回以内	2回以内	3回以内
	カメムシ類	4kg/10a						

2014年10月末日現在の登録内容(赤字は2013年7月2日適用拡大)

⚠ 使用上の注意事項

【水和剤・粉剤DL共通】

- ① たびこ、けいとう及び幼植物のだいす・あすき・いんげんまめには薬害を生ずるおそれがあるので、かからないように注意して散布してください。
- ② 蚕に対して長期間毒性があるので近くに桑園がある場合には絶対に桑葉にかからないようにしてください。
- ③ ミツバチに対して影響があるので、以下のことに注意してください。
 - ① ミツバチの巣箱及びその周辺にかからないようにしてください。
 - ② 養蜂が行われている地区では周辺への飛散に注意する等、ミツバチの危害防止に努めてください。
- ④ 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、できるだけ病害虫防除等関係機関の指導を受けてください。
- ⑤ 本剤は眼に対して刺激性があるので、眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合は直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。
- ⑥ 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯してください。
- ⑦ かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。
- ⑧ 水産動植物(魚類)に影響を及ぼすので、養魚田では使用しないでください。
- ⑨ 散布後は水管理に注意してください。

【水和剤】

- ① 誤飲、誤食などのないよう注意してください。誤って飲み込んだ場合には吐き出させ、直ちに医師の手当を受けてください。本剤使用中に身体に異常を感じた場合には、直ちに医師の手当を受けてください。

- ① 本剤は皮膚に対して弱い刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意してください。付着した場合には、直ちに石けんでよく洗い落としてください。
- ② 散布液調製時及び散布の際は保護眼鏡、防護マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。また、散布液を吸い込んだり浴びたりしないよう注意し、作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、洗眼・うがいをするとともに衣服を交換してください。
- ③ 水産動植物(甲殻類、冷水魚)に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。養殖池等周辺での使用は避けてください。なお、比較的低濃度でも魚が平衡失調を起こす恐れがあるので十分注意してください。
- ④ 使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきってください。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

【粉剤DL】

- ① 誤食などのないよう注意してください。誤って飲み込んだ場合には吐き出させ、直ちに医師の手当を受けてください。本剤使用中に身体に異常を感じた場合には、直ちに医師の手当を受けてください。
- ② 散布の際は防護マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。また、粉末を吸い込んだり浴びたりしないよう注意し、作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、洗眼・うがいをするとともに衣服を交換してください。
- ③ 水産動植物(甲殻類、冷水魚)に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。養殖池等周辺での使用は避けてください。
- ④ 散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

●使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●小児の手の届く所には置かないでください。●空袋は圃場等に放置せず適切に処理してください。

2014年11月作成(全新企画社) O20